



取材風景

企業プロフィール	
設立	昭和36年4月10日
資本金	4000万円
売上高	93億円
従業員数	64名
事業所	〒430-0933 浜松市中区鍛冶町1-2 かじ町プラザ5階
業務内容	デベロッパー事業(分譲マンション・都市開発・商業開発)、建築工事請負、住宅分譲、太陽光発電事業
代表者	代表取締役 竹内 良
主要株主	竹内 悠人
連絡先	TEL 053-458-1280 FAX 053-458-1281 メール jinji@asahi-hk.co.jp
ホームページ	https://www.asahi-hk.co.jp/

過去の採用実績	
直近3年間の新卒採用実績	建築施工管理職:7名、土木施工管理職:1名、電気技術職:2名、営業職:5名、事務職:5名

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

デベロッパーとはどんな事業ですか?

都市の開拓・再開発をする事業です。私たちは地元である浜松の街中を中心にどうしたら再生できるかを考え、周囲に提案をし、その周囲の意見をとりまとめて街づくりをしていきます。またマーケティングから企画、設計、建設、運営・管理までを行う一貫体制をとる「総合デベロッパー」であるため、新たな産業にもすぐとりかかれる強みを備え、責任と覚悟をもって地域への貢献に尽力しています。

Q2

開発にあたって収集、分析するのはどのような情報ですか

地主さんはもちろん、周辺に住んでいる方々の声、アクセスなど周辺環境の情報、テナントの来店情報などを収集します。そこから、その地域にニーズがあるものは何か、産業や経済の視点からはどんな建物が欲しいのか、その土地に出店したいテナントは何かなどを分析します。また地域住民の声を大切に、丁寧に分析・提案を進めて地域に根付いた判断、そして住民とクライアントとの合意につなげています。

Q3

御社で活躍されている社員の方に共通点がありますか

まず難しい仕事や断られたときにすぐ諦めない粘り強さを持っています。次に相手の目を見て気持ちを汲み取ることができ、その上で相手の要求+αの臨機応変な発想・提案ができる能力を兼ね備えています。また人の輪を作り、多くの人と協力できる点も共通しています。地元ということで浜松出身者は地域を良くしようという思い入れがより強く、街づくりに大いに貢献しています。営業部では男性社員のみならず女性社員も大活躍しています。



営業部第1課 竹平 圭佑さん

私がお答えしました

首都圏での就職を考える学生さんも多いことでしょう。でも、地元でもやることはたくさんあります。弊社は木造住宅からSRCのビルまで工法にとらわれない企業です。また、若い世代が多いので早くから第一線に立って、スキルを身に付けることができます。地元密着で仕事をし続け、今年で102年目。実際、ここまで続く企業はそう多くはありません。私たちは人の輪を大切にする人たちと会社を作っていきたいと思っています。

私たちが取材しました

ただ要望を聞いて建物を建てるという目先の利益にとらわれず、地権者と地域の人々の声をつなぐことを大切に考える姿勢を見て、私もビジネスと地域貢献の両立によるやりがいを感じなくなりました。そしてそれこそが、浜松を中心に地域密着型の企業として100年以上の歴史と信頼をうける理由だと感じました。管理している多様な土地と日照量の適性を見極めて太陽光発電施設の設立をするなど、新しい挑戦ができる環境は魅力的でした。

関西大学 総合人文学科
英米文化専修3年
上松 春風

愛知大学
国際コミュニケーション学部
国際教養学科2年
渡辺 紗良

学生紹介

上松春風/ゼミで環境について学んでいます。約半年間クアチアに留学し、英米文化や生活様式、考え方を吸収してきました!

渡辺紗良/英語やフランス語、他国の文化を勉強しています。映画鑑賞や歌が好きです。



企業プロフィール	
設立	昭和23年5月25日
資本金	8500万円
売上高	106億円(平成29年度実績)
従業員数	109名(男性82名、女性27名)
営業所	東京、鳩山、鈴鹿、亀山、熊本、豊川、袋井、静岡、インドネシア、メキシコ
業務内容	塗料・その他関連商品販売事業、塗装工事業、塗装設備工事業、塗料調色製造受託、ロボット事業、EC事業、国際事業
代表者	代表取締役 内山 照章
主要株主	内山興業 有限会社、ウチゲン社員持株会
連絡先	〒433-8123 静岡県浜松市中区幸4-4-3 TEL:053-471-8321 FAX:053-471-8375
ホームページ	http://www.uchigen.co.jp

過去の採用実績	
2018年度入社	新卒採用:5名 中途採用:3名 計8名

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

塗料の商社というのは、社会でどんな役割を担っているのですか

塗料は物に塗装して固まってから商品であるという「半製品」という側面があります。そのため、お客様に商品を販売するだけにとどまらず、販売後の製品の品質をマネジメントするという重要な役目も担っています。そこで、塗料専門商社としての技術や知識を販売先に提供する際に、対会社という付き合いだけでなく、人と人の関係を大切にすることにより信頼を獲得し、モノづくり社会の一角を支えているのです。

Q2

社員はどのようにプロになっていくのですか

新入社員は入社時に塗料の専門知識を持っていることを要件としている為、最初は先輩社員に同行し、営業の補佐を繰り返し行うことで、天候や温度などの外的要件に左右されやすい塗料の性質や知識について身をもって体験し、会得します。また、取引先メーカーで社員を受け入れて頂き、特別プログラムでの技術研修などを行うことにより、座学だけでは得られない経験や人脈を積み最終的にプロになっていくという形態をとっています。

Q3

なぜロボット事業に進出したのですか?

日本は労働人口減少に伴い産業成長が止まると予想されているため、人手を補う観点からロボット産業への需要が今後大幅に伸びてくると考えられます。弊社には塗装設備工事業で培ったノウハウはもちろん、ニーズに合わせた商品を特注で提供できるという強みがあります。これらを活かし、医療や農業など異なる分野においても要望に沿ったロボットを開発し業界のシェアを獲得すれば、大きなビジネスチャンスになると考えます。



取締役
財務・総務グループ
グループ長
鈴木啓介さん

私がお答えしました

今、本社の北側に建設中の2つの建物のうち、1つは「ロボット研究棟」です。ロボットの専門家を招き、専任の社員を4名配属。静岡大学工学部と提携し、共同開発を始めました。ロボット事業の伸び代は無量大、業界を超え可能性に満ちています。また、海外進出やネット販売などさまざまな挑戦を続けることで、弊社が掲げるビジョン「今後10年で売上200億円を超えるグローバル企業への躍進」も夢ではありません。

私たちが取材しました

事業内容が身近なものではなく難しそうなイメージを抱いていましたが、制度が整っていることからスキルアップやコミュニケーションがしやすく、社員思いであると感じました。また新規事業に積極的に取り組むチャレンジ精神や向上心があって、将来を見据えているところが信頼できると同時に、設備設計や技術的サポートまで行う他社にはない強みを兼ね備えていて、これからも新たな伝統を築いていくのだらうと思いました。



中央大学
経済学部3年
坪井 優成

愛知大学
国際コミュニケーション学部
国際教養学科2年
渡辺 紗良

学生紹介

坪井優成/大学ではバイクサークルに所属。キャンプをしたりあてもなく出かけたりと自由気ままな大学生活を送っています。

渡辺紗良/英語やフランス語、他国の文化を勉強しています。映画鑑賞や歌が好きです。

企業プロフィール		
商号	有限会社 春華堂	株式会社 うなぎパイ本舗
設立	昭和24年12月	昭和42年3月
連絡先	☎053-441-2822	☎053-442-3100
事業所・施設	有限会社 春華堂、株式会社 うなぎパイ本舗、大久保工場/営業本部、浜北工場、名古屋営業所、沼津営業所、うなぎパイファクトリー、nicoe	
本社所在地	〒432-8047 静岡県浜松市中区神田町553	
代表者	山崎 貴裕	
ホームページ	詳細はホームページをご覧ください https://group.shunkado.co.jp/company/	



取材風景

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

学生が思う「春華堂グループ」と実際の「春華堂グループ」の違いは？

学生さんは、うなぎパイを作っているグループというイメージがあると思います。弊社はもともと和菓子屋です。創業から130年以上経ち、職人の手技を継承しながら和菓子から洋菓子まで菓子作りをしています。製造から販売まで手掛けているので1人で全てを行うことはできず、組織を大切に考えます。メンバーへの気遣い、時には厳しさをもった家族のような環境作りを心掛け、組織の強化につなげています。

Q2

歴史や伝統は御社の中でどのように活かされていますか？

独自の企業理念「温故創新」を掲げています。うなぎパイの技法は基本的に開発当時から変わらず、湿度や温度に合わせて職人が生地を手作りしています。その一方で「coneri」というブランドを2014年に設立し、職人の技法を生かした新しいパイ文化を生み出しました。お菓子という概念を破り、ご飯の時には食べられる自由なパイです。また同年には和菓子屋の原点に注目し、五穀・発酵の和菓子「五穀屋」ブランドも立ち上げました。

Q3

地域での取り組みはありますか？

天竜区水窪町でNPO法人こいねみさくぼと協力し、五穀屋の商品に使われるアワ栽培を行っています。第6次産業として地域の食材を作って消費することで、社員の自主性や地域とのつながりができました。今年の9月にダイニングアウトを開催することで水窪の魅力を発信する取り組みもしています。ほかにも商業施設「nicoe」や「うなぎパイファクトリー」は、県外から浜松に来るきっかけ作りとして、地域の活性化に貢献しています。



経営管理室
林 慎司さん

私がお答えしました

菓子業界では製造と販売が分離している企業が多い中、弊社は菓子製造と販売が一体となった会社です。これが実現している背景には組織力、チームワークの良さがあります。社員旅行やサークルなど先輩や同僚と仕事以外で触れ合う機会も多くあり、それらが良いコミュニケーションの場になっています。進化するものと守るもの。どちらも大切にする「温故創新」の企業理念のもと、若い力が活躍できる会社です。

私たちが取材しました

社内を見せてもらった際に社員の方とすれ違ったり必ずあいさつを交わしている姿や、開放的で新しいオフィスを見て風通しの良いアットホームな雰囲気を感じました。また、訪問時にいただいたお茶もインスタントのものには使わないとのこと、伝統を非常に大切にしていることが分かりました。若い人にもチャンスの与えられるようなフラットな人間関係を社員の方を通じ感じられたため、働き甲斐のありそうな会社だと思いました。



中央大学
経済学部3年
坪井 優成

関西大学 総合人文学科
英米文化専修3年
上松 春風

学生紹介

坪井優成 / 大学ではバイクサークルに所属。キャンプをしたりあてもなく出かけたりと自由気ままな大学生活を送っています。

上松春風 / ゼミで環境について学んでいまず。約半年間クオアチアに留学し、英米文化や生活様式、考え方を吸収してきました！

ライフスタイルをトータルに体感できる都田建設の「ドロフィーズキャンパス」



天竜浜名湖鉄道都田駅舎内に「駅cafe」をオープン



取材風景

企業プロフィール	
設立	1996(平成8)年4月
資本金	2,000万円
売上高	28億円
従業員数	52名 ※パートタイマー20名含む
業務内容	木造注文住宅の建設事業、リノベーション事業、エクステリア事業、薪ストーブ販売、インテリアショップ、カフェ、宿泊施設、ブックストア運営
代表者	代表取締役社長 蓬台 浩明
連絡先	〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町 2698-1 ☎053-428-2750 FAX 053-428-2945 Mail info@miyakoda.co.jp
ホームページ	http://www.miyakoda.co.jp

過去の採用実績	
2018年度入社	8名
2017年度入社	4名

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

大きなハウスメーカーと地域の工務店の違い(得意・不得意)は何ですか

工務店は大きなハウスメーカーのように家が企画化されていないため、低コストで素早く家を建てることはできません。しかし、お客様と丁寧に向き合い、1人1人のニーズに合ったオリジナリティーのある家をつくることができます。ただ家を建てるだけでなく、家づくりを通じてライフスタイルの提案をしているのです。私たちは、お客様にオーダーワン納得のいく家を提供するために、より深く誠実に関わりたいと思っています。

Q2

家づくりに「成功」や「失敗」があるのはなぜですか

追加料金が多額になったりアフターメンテナンスを十分に受けられなかったりすると、いくら良い家が建てられても成功とはいえません。自分の求める物が得られ、家づくりを楽しめるのが成功です。失敗をしないためには下見をすることが最も重要です。打ち合わせだけでなく、実際の家やその場の雰囲気を見せてもらったほうがいいです。家づくりの失敗や成功は人それぞれですが、自分が信頼できる会社を見つけることが成功に結び付きます。

Q3

御社は今後、地域でどのような工務店を目指していきますか

1000年続く会社を目指します。時間が認めたものが“本物”だと思うからです。そのためには社会に認められ選ばれる会社である必要があります。相手が本当に喜んでいるか、何を求めているかを真剣に考え、人の心と関わっていきます。私たちの会社には“利他”の精神を持つ社員が集まっています。利他とはまずは周りの幸せを願うことです。周りを幸せにすることで自分も幸せになれるような社員たちで、1000年続く会社を作り上げていきます。



執行役員
Team Quality
統括マネージャー
村岡 葉子さん

私がお答えしました

「DLoFre's(ドロフィーズ)」は弊社が提唱する“人生をステキに生きるためのキーワード”です。「Dream(夢)」「Love(愛)」「Freedom(自由)」「s(仲間たち)」を組み合わせました。8000坪あるドロフィーズキャンパスでは北欧のような豊かな暮らしのアイデアを提案。地元の方々のご協力を得てリノベーションを進める施設もあります。そして、働き方の基本は「DAY 1(デイワン)」。初めての日のドキドキワクワク感やエネルギーを毎日持ち続けたいと願っているのです。

私たちが取材しました

人や地域、環境との「かかわり」を非常に大切にしているということが印象に残りました。建設会社という建物を作るだけのイメージでしたが、カフェを作ったりイベントを開催したりとお客様だけでなく周辺地域とも関わりながら幸せを共有していることに驚きました。また、「誠実で喜ばれる会社にする」「夢・愛・自由・仲間の意味が詰まった『DLoFre's』の価値観を伝えたい」という熱意が感じられ、誇りを持って働いていてステキだと思いました。



千葉工業大学
応用化学科2年
藤田 菫花

愛知大学
国際コミュニケーション学部
国際教養学科2年
渡辺 紗良

学生紹介

藤田菫花 / 化粧品の研究がしくて勉強中です。新しいもの、初めての事を計画するのが好きです。

渡辺紗良 / 英語やフランス語、他国の文化を勉強しています。映画鑑賞や歌が好きです。



取材風景

企業プロフィール	
設立	1997年10月
資本金	10百万円
売上高	70億
従業員数	約600名
営業所	本社(浜松市中区)、東京(港区)、大阪(大阪市浪速区)
業務内容	シェアードサービス事業、総合人材サービス事業、メディアプロダクション事業、保険サービス事業
代表者	代表取締役社長 渡邊 英樹
連絡先	TEL.053-460-1601 (人材開発事業部 採用・教育部)
ホームページ	http://www.yamaha-bs.co.jp/

過去の採用実績			
2018年度入社	2名	2017年度入社	1名
2016年度入社	6名	2015年度入社	6名

※2015年度より新卒採用を開始

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

ヤマハグループと他社との発想、社風の違いは何ですか

ヤマハグループの理念「ヤマハフィロソフィー」の行動指針にある「誠実」という言葉が社風にも当てはまるのではないかと思います。ヤマハフィロソフィーを作るときに、国内外のヤマハグループで勤務するスタッフにヒアリングを行うと、同じ言葉が出てきたそうです。「誠実」という言葉はヤマハのDNAとして社員に刻まれているのだと思います。これからも「誠実」をベースにしなが、「枠を超える」「自らが動く」の精神も加えてさらに飛躍していきたいと思っています。

Q2

シェアードサービスの魅力、醍醐味は何ですか

なんといっても、その仕事におけるプロフェッショナルになれるということ。弊社はヤマハグループのマネジメント業務を集約して行うことによりグループ全体の業務効率、品質向上、事業競争力の強化を図るために発足しました。多岐にわたるグループ会社の業務を一括して行うため、各社の多様なニーズに応えなくてはなりません。大変なこともありますが、コミュニケーションを通じ専門的な知識も得られるという点で魅力的だと思います。

Q3

ワークライフバランスに優れた働き方を実施されていますか

3、4年前からワークライフバランス推進を会社の重要課題として取り組んでいます。小室淑恵さんを招いたセミナーや各種啓蒙活動により、社員の働き方に対する意識が変化しました。業務効率化による、残業時間の削減、有休休暇取得促進、男性社員の育児休暇取得促進など、会社全体で取り組みを行なっています。現在では、県や市から認定・表彰を受け、実績も伴った取り組みとなっています。



人材開発事業部
採用・教育部
辰巳 智子さん

私がお答えしました

入社後はジョブローテーションで、複数の業務を経験してもらいます。これは自分に合う仕事を見つけるチャンスです。複数の業務を経験する中で、自分の適性・キャリア形成の方向性を見極め、ジェネラリストになることも、専門性を極めスペシャリストになることもできるのが、ヤマハビジネスサポートの魅力のひとつです。福利厚生制度も充実していますので、公私ともに充実した社会人生活を送ることができます。

私たちが取材しました

今回の取材で、社員が働きやすい会社だということがわかりました。残業を少なくしたり有休をとりやすかったり、そういった環境作りがなされていてとてもいい会社だと思いました。就職活動をするときにどのような点で会社を選ぶかは人それぞれですが、自分の時間を大切にしたい人にはぴったりだと思います。仕事だけでなく、個人の時間があればより私生活が充実すると思います。それが実現できる会社だと思いました。



千葉工業大学
応用化学科2年
藤田 菫花

中央大学
経済学部3年
坪井 優成

学生紹介

藤田菫花/化粧品の研究がしくて勉強中です。新しいもの、初めての事を計画するのが好きです。

坪井優成/大学ではバイクサークルに所属。キャンプをしたりあてもなく出かけたりと自由気ままな大学生活を送っています。



ROKI Global Innovation Center (研究開発棟)



鹿島の花火大会に2019年卒内定者10名で参加



取材風景

企業プロフィール	
設立	1958年4月
資本金	3億5,000万円
売上高	グループ売上高700億円
従業員数	グループ計5,000名、単体500名
国内事業所	本社・研究開発棟ROGIC 浜松工場(静岡県浜松市)
業務内容	自動車用ろ過機器の開発および製造販売、 燃料電池関連システムの開発
代表者	代表取締役社長 島田 貴也
連絡先	053-926-0550 (代表)
ホームページ	http://www.roki-jp.com/

過去の採用実績			
2018年度入社	男性4名、女性2名	2019年度内定者	男性8名、女性2名
2017年度入社	男性4名、女性2名		

どうしても聞きたかった 3つの質問に答えていただきました。

Q1

御社の歴史の中で、転機を1つだけ挙げるとすればなんですか？

会社設立から50周年の節目を迎えた2008年です。100年を目指して変わるために3つの改革に取り組んでいます。1つ目はグローバル化です。アジア圏から全世界展開への思いから社名を「ROKI」に変更しました。2つ目はフィルトレーション(ろ過)技術を用いた新製品の開発、拡大です。3つ目はイノベーションを生み出す環境です。良質なアイデアに必要な社員間の活発なコミュニケーションができるオフィスの造りをしています。

Q2

製品開発では、自動車メーカーとどのようなやりとりがありますか？

例えばエアクリナーの場合、新モデルの自動車に必要とされる要求スペックを自動車メーカーからいただきます。そこにはサイズ、重量、耐熱性、剛性、ダストの吸着力などの多くの要求があります。納期はもちろん、ニーズを理解して営業、生産、研究開発部門が連携を取りながら調整し、難しい課題にも粘り強く応えることで信頼につながっています。グローバル化を進めるにあたって市場に合わせた製品開発の能力が求められています。

Q3

電気自動車が普及しても、御社の技術力、開発力は生きていますか？

当社のコア技術である「フィルトレーション」には、さまざまな可能性があります。空気以外でも、音や光や水など多彩な分野においてフィルトレーションの技術は応用することができます。電気自動車自体も今後、開発が進む中でいろいろなニーズが出てくるでしょう。私たちはそれらに対し、当社の強みである「フィルトレーション」や「樹脂加工」の技術を生かした提案をすべく、現在、社員一丸となって研究開発を行っております。

私がお答えしました

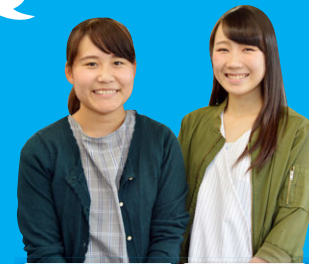


管理本部 総務部人事課
飯田 慎伍さん

経営ビジョン「挑戦、創造、∞」にもあるように、弊社には挑戦する機会がたくさんあります。そのチャンスは年齢、性別、国籍を問いません。自分の頭で考えて、自発的に手を挙げて行動するタイプの方にぴったりの会社です。
就職活動中の学生さんは自分を振り返り自己分析する中で得意分野を見つけてください。そしてさまざまな企業を研究し、実際に訪問してみてください。私たちもお待ちしています。

私たちが取材しました

会社の内装が新しくおしゃれで驚きました。見た目だけでなく機能性も重視されていて、社員同士のコミュニケーションが自然と増える作りのデスクは、新しいアイデアを生む会社には最適だと思いました。風通しの良い雰囲気な一方、個人的なスペースもあり居心地が良さそうでした。きれいな景色や緑の多い環境はリラックスもできて癒やされます。お邪魔してみて、もし私がこの会社で働けたら生き生きと仕事ができると思いました。



関西大学 総合人文学科
英米文化専修3年
上松 春風

千葉工業大学
応用化学科2年
藤田 菫花

学生紹介

上松春風 / ゼミで環境について学んでいます。約半年間クオアチアに留学し、英米文化や生活様式、考え方を吸収してきました!

藤田菫花 / 化粧品の研究がしたくて勉強中です。新しいもの、初めての事を計画するのが好きです。